

学校施設担当

港区立港南小学校仮設校舎の設置について

令和3年度児童数・学級数推計による港区立港南小学校の必要普通教室数（35人学級）は、令和5年度に最大40学級になる見込みです。

本校舎には、既存特別教室を普通教室化することで、令和5年度から必要な普通教室を確保します。このことにより令和4年度中に港南小学校校庭の一部に新たに賃貸借契約の仮設校舎を設置します。

1 児童・学級数の推移

令和3年度の児童数・学級数推計によると、港南小学校では、現在の38学級から、令和4年度で39学級、令和5年度から40学級が必要となります。その後、学級数は横ばいで推移し、令和9年度から減少に転じていきます。

2 35人学級実現への仮設校舎設置の必要性

港南小学校の児童数の増加に伴い、平成27年度からランチルームやコンピュータ室などを改修し、普通教室の確保に努めてきました。更に、本年4月の法改正により、公立小学校の学級編制が、令和3年度から7年度にかけ、40人から35人に段階的に引き下げられたことに伴い、港区立小学校においても、令和7年度にかけて、段階的かつ計画的に35人学級への教室の整備を進めることとしました。

現在、港南小学校の本校舎は38学級ですが、令和3年度に2つの音楽室の内の1つを、また、令和4年度に図工室を普通教室に改修することで、令和5年度に40学級の確保を行います。ただし、本校舎内では、これ以上教室を確保できるスペースがないことから、令和5年度当初からの本校舎での特別教室の確保が困難な状況となります。

このため、港南小学校の授業に支障がないよう、港南小学校敷地内校庭に仮設校舎を設置し、必要な教室を確保します。

3 仮設校舎について

(1) 仮設校舎の仕様

| | |
|--------|------------------|
| ア 位 置 | 港南小学校校庭の一部（3頁参照） |
| イ 建築面積 | 約280㎡ |
| ウ 校舎規模 | 地上2階建 延床面積約439㎡ |
| エ 施設概要 | 図工室1 理科室1 家庭科室1 |

(2) 仮設校舎賃貸借

仮設校舎は、次の理由から賃貸借契約により設置します。契約期間は、令和3年11月から令和9年11月（運営は令和5年3月～令和9年8月）までとします。ただし、今後の児童数・学級数の推移によっては、賃貸借の期間が変更となる可能性があります。

ア 令和5年度当初までという早期での教室数の確保が求められます。

イ 令和9年度以降、児童数は横ばい状況もしくは減少傾向が予測され、港南小学校の本校舎は、学校運営上、38学級で特別教室も同時に確保できることから、仮設校舎は、児童数・学級数推計の学級数が38となる令和9年度までの限定された期間で必要となります。

(3) 3特別教室の整備

仮設校舎には次の理由から3特別教室（図工室・家庭科室・理科室）を整備します。

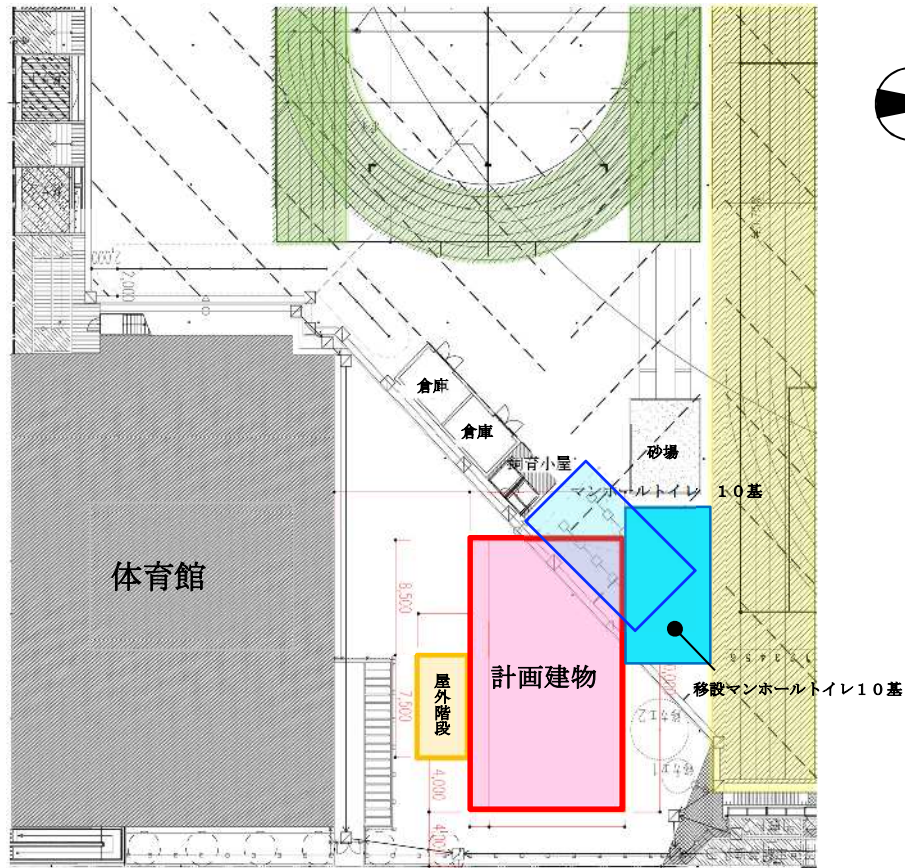
ア 仮設校舎に普通教室を設置した場合、衛生上、児童は給食時には本校舎へ移動しなければならないこと及び給食室を仮設校舎に設置した場合には、仮設校舎の建築面積が大きくなるため、校庭のトラック方向に張り出し、児童の校庭の使用に影響を及ぼします。

イ 本校舎の普通教室化改修工事により、本校舎からは、図工室（令和4年度工事）及び家庭科室（令和5年度工事）がなくなるため、当該2教室を確保する必要があります。

ウ 港南小学校は、港区立小学校で児童数が最も多く、理科の授業カリキュラム上、理科室が2つあることは必須です。理科室の1つを普通教室化改修を行わざる得なくなった場合、1つの理科室で3年生から6年生までの理科の授業の運営は困難であり、そのため、理科室を仮設校舎で確保しておく必要があります。また通常においては、算数少人数教室や会議室等として使用することができます。

4 今後のスケジュール（予定）

| | |
|--------|----------------------|
| 令和3年9月 | 令和3年第3回港区議会定例会（補正予算） |
| 9月下旬～ | 港南小学校保護者及び地域説明 |
| 11月～ | 賃貸借契約 |
| 令和4年度中 | 仮設校舎設置工事 |
| 令和5年4月 | 仮設校舎運用開始 |



仮設校舎配置図

※配置については、今後、変更になる場合があります。